

令和8年度 明德中学校区研究構想図

【研究主題】

自他を尊重し、自ら考え判断し、意欲的に自己を表現する子どもの育成
～子ども自らが「見通す」「やってみる」「振り返る」学びや活動を通して～

資質・能力

【明德中学校区 めざす子ども像】

自他を尊重し、自ら考え判断し、意欲的に自己を表現する子ども

自らの学びや活動を自己決定して進める子ども

自他を尊重し、自信と意欲をもって取り組む子ども

世代を越えて、地域とつながり、貢献する子ども

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
後期	必要な知識・技能を習得しており、他の学習や生活の場面でも活用している。	複数の情報を多様な方法で関連付け、論理的に、自分の考えを表現している。	自らの学びを目標に照らして振り返り、次の学びにつなげようとしている。
中期		複数の情報を結び付け、理由や根拠を明らかにして、筋道立てて、自分の考えを表現している。	
前期		理由や根拠を明らかにして、筋道立てて、自分の考えを表現している。	

子どもの実態

学力や学習習慣の定着に課題がある子どもがいる。

自分の思いをはっきりと表現しにくい子どもがいる。

少人数かつ固定化した人間関係の中で、大人から手をかけられて育っている。

手立て・取組

つながり部会

自他を尊重する児童生徒の育成

地域の構成員としての意識の育成

地域の防災リスクを踏まえた実践的な防災教育

生活習慣を再認識させるための取組

共感的な人間関係の育成

授業改善部会

主体的に学ぶ児童生徒の育成

「めいとく・トライ」の**深化**

特別支援や児童生徒理解の視点を取り入れた
一人一人に寄り添う教育活動の推進